

造園建設特論 (2単位)

担当者氏名 山崎元也・國井洋一

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

造園は産業としては建設の一翼を担っている。造園建設(ランドスケープコンストラクション)の理論と技術を、設計、施工、管理にわたり学ぶ。いわば造園におけるエンジニアリングと基盤整備について学ぶものである。建設に関わる技術開発の動向についても理解を深め、事例研究も含めて造園建設を身近なものとして捉えられるようにする。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

建設技術	造成	排水	園路
設計	CAD	施工	管理

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	造園建設の概要	造園建設技術の概要と工種	講義に関連する造園空間などを事前に調べ、授業内容をより理解するように努めること。また、配布資料を予習復習に活用し、講義内容の理解深化に努めること。
2	造園建設事例研究 I-1	日比谷公園：都市公園建設のあけぼの	
3	造園建設事例研究 I-2	山下公園①：臨港公園の建設技術	
4	造園建設事例研究 I-3	山下公園②：施設の更新と維持管理	
5	造園建設事例研究 II-1	農大世田谷キャンパスと原地形	
6	造園建設事例研究 II-2	農大1号館中庭の造成と排水	
7	造園建設事例研究 II-3	農大栄養科学科屋上庭園と積載荷重	
8	造園事業と設計	設計の実際	
9	設計業務の流れ	基本設計、実施設計等、入札方式、プロポーザル	
10	設計手法の現在	情報化とCAD	
11	地形と公園施設 I	CADを利用した造成の設計	
12	地形と公園施設 II	CADを利用した造成の設計(土量の算出)	
13	構造物の設計 I	CADを利用した園路の設計	
14	構造物の設計 II	CADを利用した園路の設計	
15	管理	今後のアセットマネジメント	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

資料は別途配布

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト)

レポート・課題の内容(100%)による

◆オフィスアワー

各担当教員の造園科学科担当科目を参照のこと。質問などは授業後が望ましい

◆その他受講上の注意事項